

瀬の本高原リゾート株式会社（瀬の本高原ホテル）

令和4年度補正事業

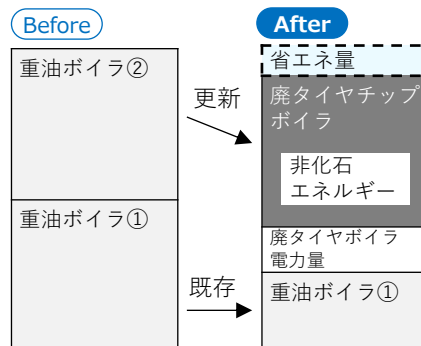
補助対象経費 **8,700万円**

補助金 **5,799万円**

※金額は申請時の額

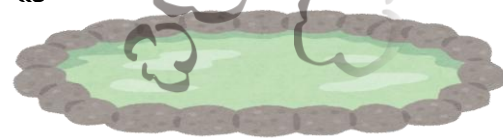
省エネのPOINT

エネルギー使用量の割合

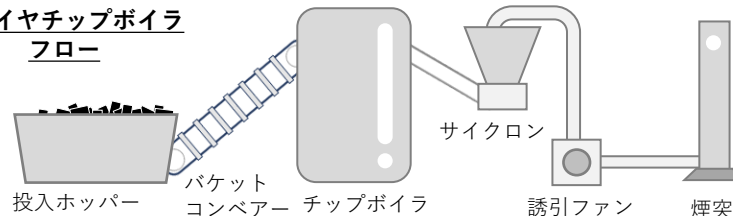


廃タイヤチップボイラ導入のメリット

- ⊗ 軽油・重油などと同等の熱量
- ⊗ 廃タイヤチップは安価で大量に入手可能
- ⊗ 無圧開放式ボイラなので取扱者の資格不要
- ⊗ ダイオキシン排出基準等の環境基準クリア



廃タイヤチップボイラフロー



主な導入設備



廃タイヤチップボイラ
投入ホッパー



廃タイヤチップボイラ



操作盤

熊本県阿蘇郡南小国町／宿泊業

瀬の本高原ホテル HP : <https://hotel.senomoto.com/>

事業概要

瀬の本高原ホテルは、熊本県阿蘇郡南小国町にある、雄大な自然に囲まれた高原リゾートホテルです。世界に誇る阿蘇五岳を一望できる絶景が自慢で、特に露天風呂「絶景鼻の湯」や、阿蘇の大パノラマを楽しめる客室が人気です。
熊本の食材をふんだんに使用した、こだわりのディナーバイキングも大きな魅力で、非日常の安らぎを求めるお客様に、心からくつろげる空間を提供しています。
本事業では従来使用していたA重油ボイラを廃タイヤチップボイラへ更新しました。



事業者メッセージ

阿蘇の雄大な自然に囲まれた瀬の本高原ホテルでは、環境と共生する観光を目指し、令和4年度補正事業を活用して廃タイヤチップボイラを導入しました。
廃タイヤを再利用することでCO₂排出を削減し、温泉・給湯の省エネ化を実現。今後も自然資源を活かした持続可能な宿づくりに取り組み、安心して快適な滞在環境を提供してまいります。

省エネ効果

事業所全体の
エネルギー使用量

558.6(kl/年)

省エネルギー量 **34.3**(kl/年)

省エネルギー率 **6.1%**

削減コスト **1,116**(万円/年)

廃タイヤチップボイラ

安価で燃焼性に優れた廃タイヤチップをボイラーに使用。自然豊かな周辺環境にも配慮。